

新興国の株式市場における潜在的成長力は？

成長国*や新興国（以下、総括して新興国）の株式時価総額が、今後大幅に増加すると予想されています。長期的には、経済成長（GDP成長）と株価上昇は相関関係にあると言われており、経済成長著しい新興国の株価上昇に期待が集まっています。

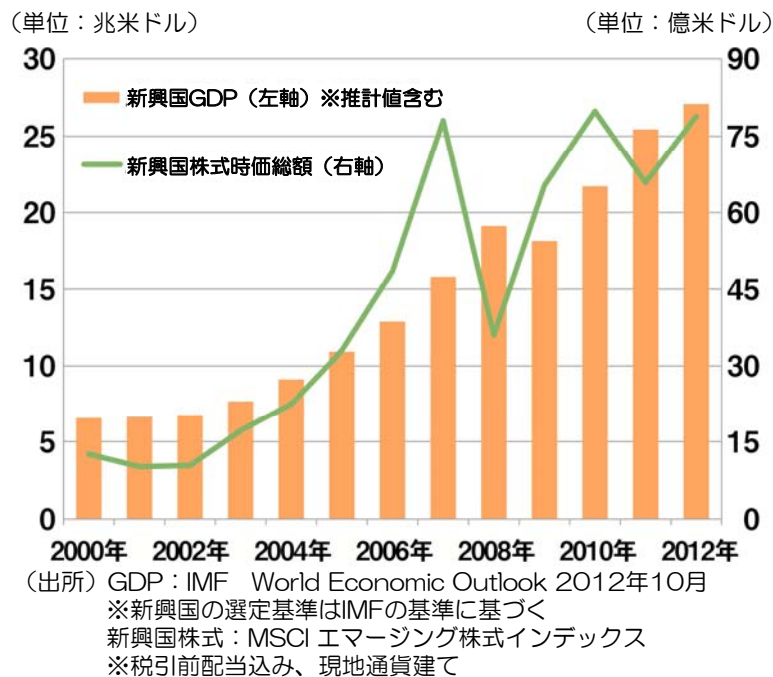
2012年には世界のGDPに占める新興国経済の割合は40%で、世界の株式市場に占める新興国市場の割合は31%でした。これが2030年には新興国のGDPが59%に及ぶと予想されており、株式市場における新興国のシェア拡大も期待されています。

市場拡大の要因の1つとして次のことが考えられます。まず、株式市場における新興国の重要性が高まり、規模が拡大することによって、新興国株式の組み入れを増やす必要に迫られた先進国の機関投資家から、年金基金、保険会社、投資信託を通じて、多額に資金が流入。さらにこうした傾向は、先進国の機関投資家に限ったことなく、急成長する新興国の機関投資家からの資金流入も増加傾向にある点です。

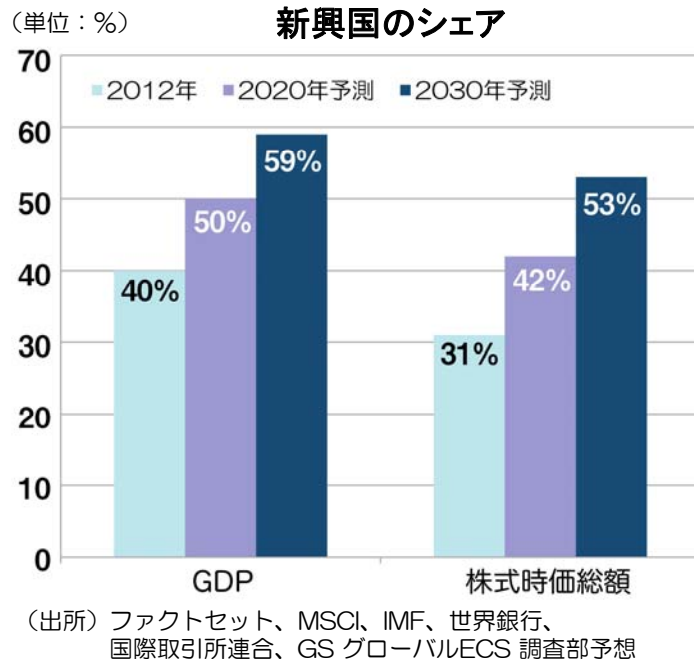
経済成長と共に、株式市場でも存在感を高めつつある成長国・新興国市場には、今後も注目が集まるでしょう。

*「成長国」とは、ゴールドマン・サックスが提唱する今後世界経済の成長を牽引するであろう8カ国（ブラジル、ロシア、インド、中国、韓国、トルコ、メキシコ、インドネシア）を指す。

新興国のGDP合計値と時価総額の推移



世界GDPおよび株式時価総額に占める新興国のシェア



本資料は、情報提供を目的としてゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「弊社」といいます。)(が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨(有価証券の取得の勧誘)を目的とするものではありません。本資料に記載された過去のデータは将来の結果を保証するものではありません。本資料は、信頼できるとされる資料に基づいて作成されていますが、弊社がその正確性・完全性を保証するものではありません。本資料に記載された市場の見通し等は、本資料作成時点での弊社の見解であり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。経済、市場等に関する予測は、高い不確実性を伴うものであり、大きく変動する可能性があります。弊社あるいは弊社グループ及び予測機関は、予測値の達成を保証するものではありません。本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(Ⅰ)複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、あるいは(Ⅱ)再配布することを禁じます。<審査番号:96727.OTHER.MED.OTU> © 2013 Goldman Sachs. All rights reserved.